

evolv^{AI}

スターキー電池式耳あな型補聴器

取扱説明書



はじめに

この度はスターキー耳あな型補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際にご再読ください。

フィッティングサービスの重要性

補聴器はマイクから入力された音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。

補聴器は適切なフィッティング調整によりその効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

補聴器は装用者に合わせて調整されています。装用者以外の方のご使用はご遠慮ください。



Apple、Appleロゴ、iPhone®、iPad®およびiPod touch®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

目次

1. 安全にお使いいただくために.....	4
2. 各部の名称.....	8
3. 電源の入／切.....	9
4. 電池の交換.....	10
5. 補聴器を装用するには.....	12
6. お手入れをするには.....	14
7. ホワイトワックスガードの交換	15
8. マイクカバーの交換.....	17
9. 電話をかける時は.....	18
●イヤー・トゥ・イヤー（両耳間）機能について	
10. 機器とのペアリングについて.....	18
11. 補聴器を調整するには.....	20
●ワイヤレスCIC312補聴器	
●CIC / IIC 補聴器	
12. タップコントロール.....	23
13. スリープモード.....	23
14. エッジモード.....	23
15. 転倒検出通知機能.....	4
2	
16. お知らせ音について.....	25
●ワイヤレスCIC312補聴器	
●CIC / IIC 補聴器	
17. おかしいなと思ったら.....	29
18. 表示項目等.....	31
医薬品医療機器等法第63条の規定による表示	
保証について	
電波法適合（技適）表示	

警告・注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- ◆ 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。
- ◆ 補聴器本体、電池またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。
- ◆ この補聴器には無線通信機能が搭載されています。ご使用になる場所で電波を発する電子機器の使用が制限されている場合には指示に従ってください。

- ◆ 他の医療機器あるいは除細動器やペースメーカーなどの埋込型医療機器を着用し、補聴器からの電波干渉等に関する懸念がある場合には、医師または医療機器（埋め込み型医療機器等）の製造元にご相談ください。また、念のために、これらの埋込型医療機器を着用されている方は補聴器を埋込部分から15cm以上離して使用してください。

注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼすため、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆ IH調理器などの電磁波を発生する機器の近くでは補聴器に雑音や歪が発生することがあります。
- ◆ 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。



注意

- ◆ 補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。
- ◆ 補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。
- ◆ 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - ・耳を治療中の場合。
 - ・耳の中に痛みがある場合。
 - ・先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
 - ・過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
 - ・過去60日以内に急激、又は急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
 - ・過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
 - ・急性又は慢性のめまいがある場合。
 - ・耳垢又は異物の集積が明らかな場合。
- ◆ 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - ・耳漏が生じたとき。
 - ・耳の治療が必要なとき。
 - ・耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
 - ・耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じたとき。
 - ・使用すると頭痛や疲れが生じたとき。
 - ・補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じたとき。
 - ・めまいが生じたとき。

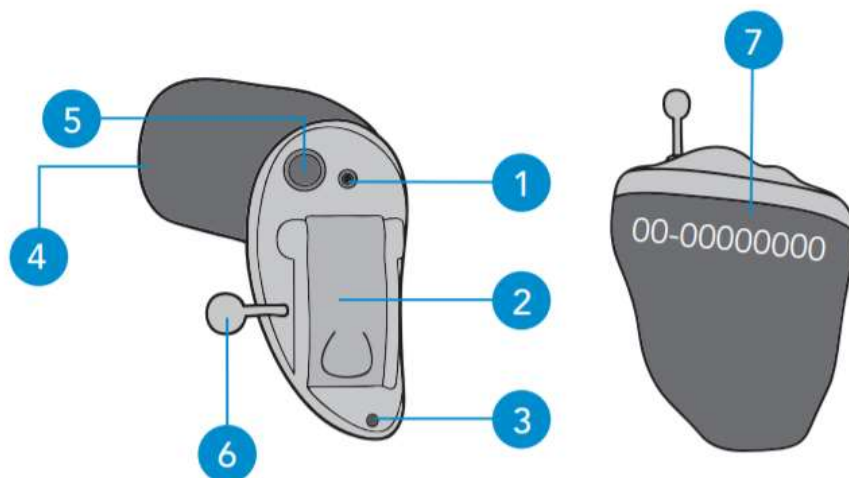
注意

- ◆ 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。
- ◆ 耳鳴治療音機能（TRT機能）の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用ください。
- ◆ 補聴器内部を針などのとがったものでつつかないでください。
- ◆ 補聴器の分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しをしないでください。
- ◆ その他ご不明な点等がございましたら、販売店までご連絡ください。

補聴器の詳しい情報は該当ページをご覧ください。

ご使用の補聴器	該当ページ
CIC 312 (ワイヤレス搭載あり)	P. 8～12、14～20、23～26、 29～31
CIC 312 (ワイヤレス搭載なし)	P. 8～12、14～17、21、22、 27～31
CIC IIC	P. 8～17、21～22、27～31

CIC 312



- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. マイク（集音部） | 5. プッシュボタン（オプション） |
| 2. 電池のフタ | 6. アンテナハンドル* |
| 3. 通気孔（ベント） | 7. シリアルナンバー |
| 4. レシーバ孔（出力部） | |

*非ワイヤレスの場合は、取り出しテグス（ピン）になります。

CIC / IIC



- | |
|-----------------------------|
| 1. マイク（集音部） |
| 2. 電池のフタ |
| 3. 通気孔（ベント） |
| 4. レシーバ孔（出力部） |
| 5. 取り出しテグス（ピン） |
| 6. シリアルナンバー |
| 7. 左右の識別用刻印 |
| 8. ポイントマーク
（ブラックのみオプション） |

※ お客様の耳の形により、マイク、電池のフタ、ベント、テグスの配置は上図と異なる場合があります。

シリアルナンバーについて

本体表面に記載されたシリアルナンバーは、補聴器を調整する際に大切な目印となります。このシリアルナンバーは、赤字が右耳用、青字が左耳用であることを示します。CIC/IICは、左右の識別のために右耳用はR、左耳用はL刻印があります。

CIC312



CIC/IIC



3. 電源の入／切



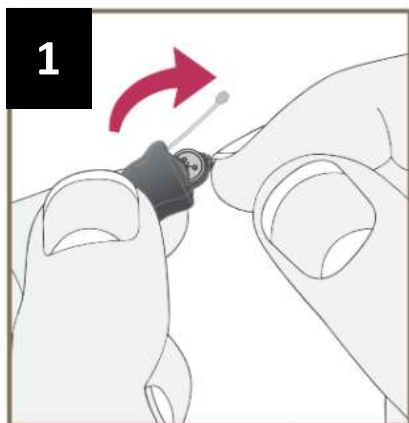
電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

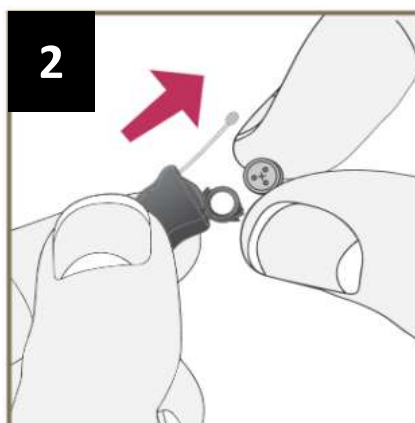
電源切

電池のフタを開けると、電源が切れます。

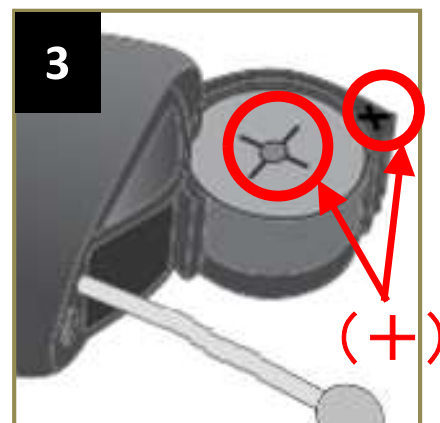
4. 電池の交換



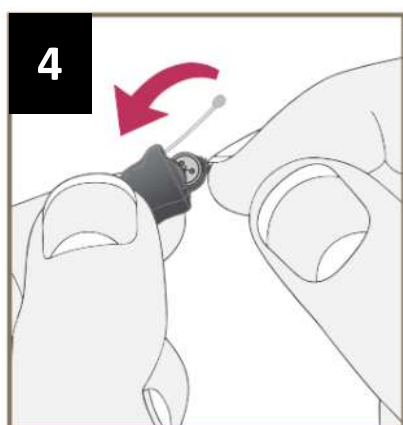
電池フタの突起部分に爪を当て、外に引くようにしてフタを開けます。



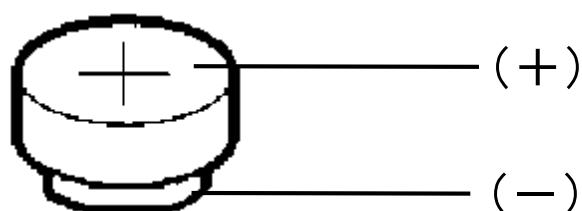
使用済みの電池を取り出します。





電池の(+)と(-)の向きを確認してから、電池フタに電池を入れます。



電池フタを閉めます。

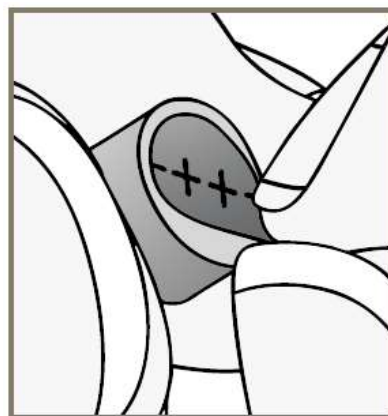


電池のフタがうまく閉まらない時は電池が逆向きに入っていないかももう一度ご確認ください。

補聴器	ご使用の電池 / シールの色
CIC 312	PR41 (312) / 茶色 
CIC / IIC	PR536 (10A) / 黄色 

電池シールについて

電池シールは使う直前にはがしてください。



電池交換のお知らせ音

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。お知らせ音が鳴りましたら、できるだけ早く電池を新しいものに取り換えてください。

「16. お知らせ音について（25～28ページ）」も併せてご覧ください。

警告

- ◆ 電池は幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 使用済みの電池はゴミとして捨てずに販売店へお持ちください。

注意

- ◆ 電池を交換する際には、必ず電池フタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。
- ◆ 電池をフタにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

<取り付け方>



- ① 耳のあなの前に合わせて、親指と人差し指で補聴器をしっかり持ち、まっすぐ耳の中に入れてください。



- ② 後方に（背中側）に回しながら外耳道にそっと入れます。

<取り外し方>



- ③ 指先でそっと押し込みます。この時、耳たぶを軽く下に引くと入れやすいです。



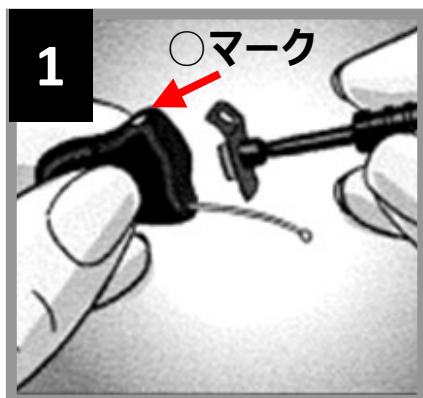
- ① 耳たぶのうしろから押し上げ、アンテナハンドル/取り出しテグスをまっすぐに引っばってください。

※ 取り出しテグスは爪をたてないように指でつまんでください。爪をたてるとテグスが破損する場合があります。

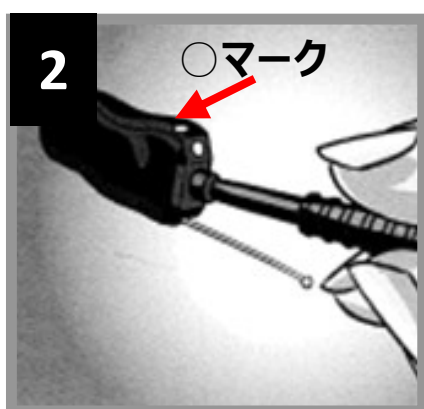
IIC補聴器に 装用ツールを使用する場合

磁石 →

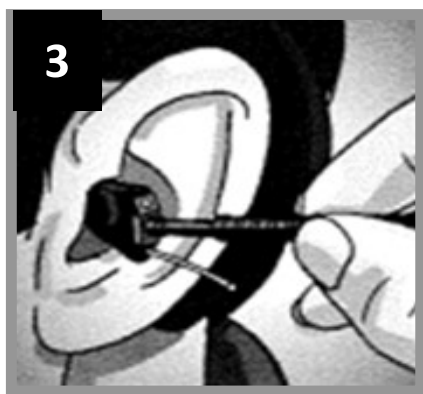
装用ツール



- ① 補聴器に電池が入っていることを確認してください。電池が入っていることを確認したら、補聴器の○マークが上になるように補聴器をつまみます。



- ② 補聴器の○マークを上にしたまま電池のフタに付属の装用ツールの先端（磁石になっています）を軽くあてて、補聴器を装用ツールに付けます。



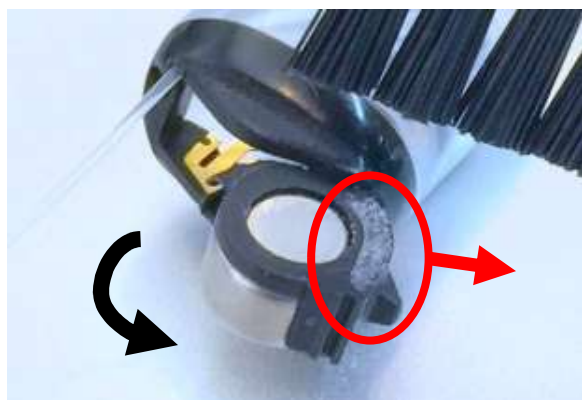
- ③ 補聴器をゆっくり耳の中に入れてください。補聴器が耳の中にピッタリ収まるように装用ツールでゆっくり押し込みます。この時、耳たぶを軽く下に引いてください。装用ツールを軽くゆすると補聴器が外れますので、装用ツールをゆっくり引き抜いてください。

6. お手入れをするには

- 補聴器の表面は、乾いた柔らかい布等で拭いてください。
- レシーバ孔、電池のフタ、ボリュームつまみなど、耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。
- ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないようにブラシを上向きにしてください。
- 長時間ご使用にならないときは、必ず電池を取りはずし、乾燥ケースに入れて、安全な場所に保管してください。
- 補聴器本体は、カビ等が生えないように常に清潔に保ってください。

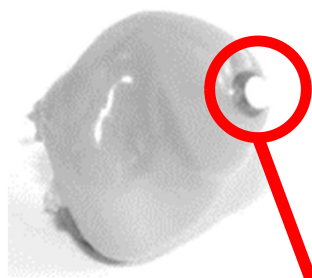


IIC補聴器の定期点検について



IIC（極小耳あな型補聴器）は、一般的な補聴器よりも耳道内奥で装用する形状で作製されています。電池ドアの側面は耳垢がたまりやすい構造のため、電池ドアを開き、図の赤丸部分の横れを取り除いてください。また、取り出し用テグスなどの消耗パーツについては、安心して長く快適にご使用いただくためにも、定期点検や早めの修理補修対応を推奨します。

7. ホワイトワックスガード（耳垢防止）を交換するには



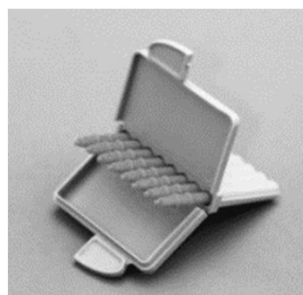
※ ホワイトワックスガード（ワックスガード標準品）はお客様による交換が可能です。写真と形状が異なるワックスガードの場合は、販売店にご相談ください。



ホワイトワックスガード（耳垢防止）

※先端が金属のメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前にホワイトワックスガードを交換してください。

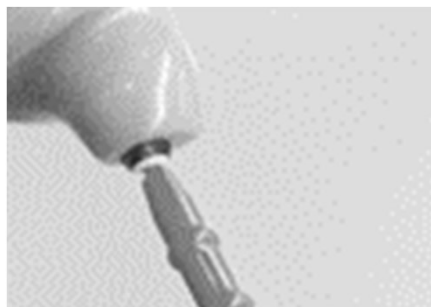
① 交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します



交換用キットには
8本入っています。

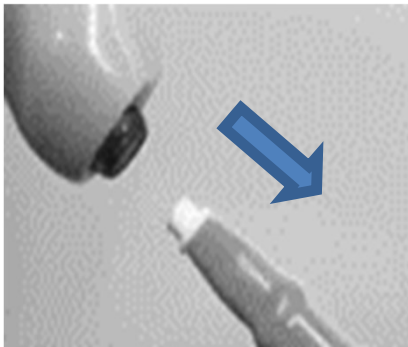


② 補聴器についているホワイトワックスガードに棒を軽く押しこみます

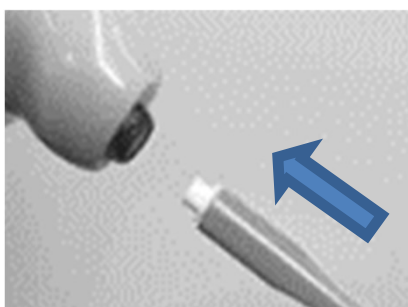


棒の取り外し側（新しいホワイトワックスガードが付いていない方）を補聴器のレシーバ孔（今付いているホワイトワックスガード）に軽く押しこみます。取り付けられている古いホワイトワックスガードと一緒に取れます。

③ 棒をまっすぐ引き抜きます

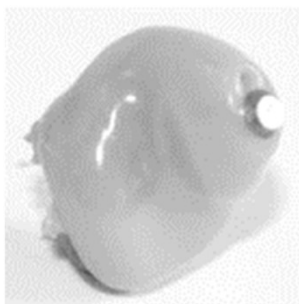


④ 棒の反対側についている新しいワックスガードをまっすぐ差し込みます



奥までしっかり差し込んで棒をゆっくり引き抜くと新しいワックスガードが補聴器に装着されます。

⑤ 取り付け完成です



取り外したホワイトワックスガードは、使用した棒と一緒に廃棄してください。

※ 棒は再利用できませんので、使用後は廃棄してください。

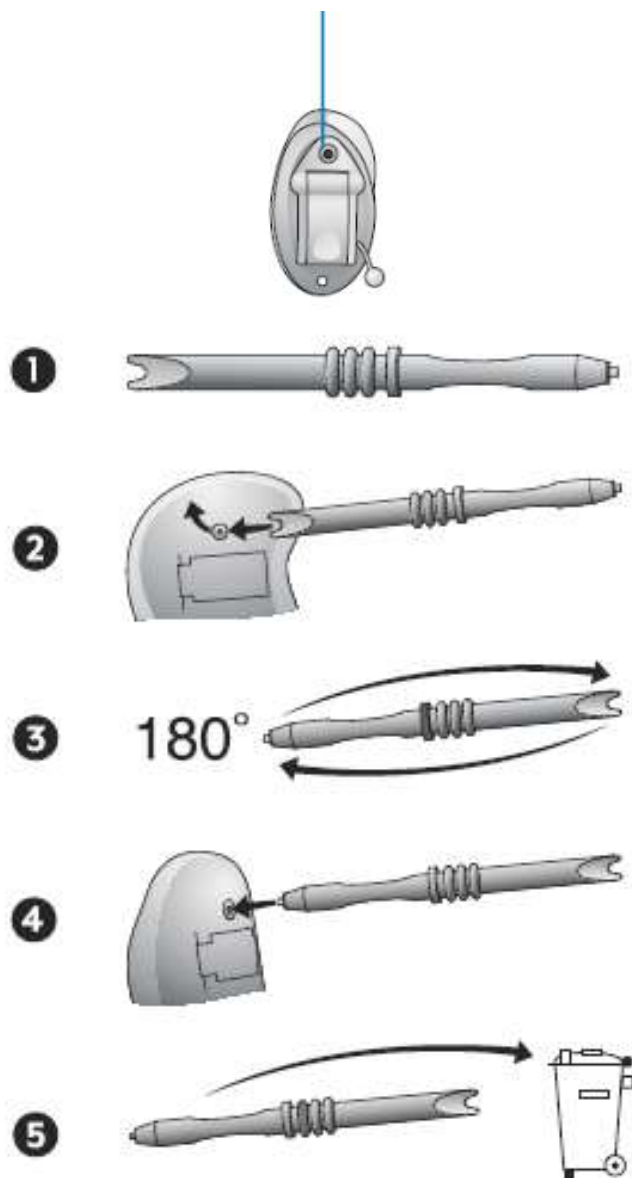
※ ホワイトワックスガードと棒、交換用キットのケースはプラスチックを主体としています。自治体の分別ルールに従い廃棄してください。

⚠ 注意

- ◆ ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますのでご注意ください。

8. マイクカバーを交換するには

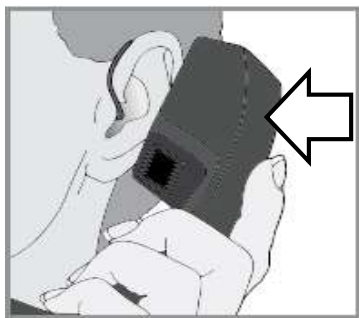
マイクカバーは、耳垢やほこり等の外傷からマイクを保護します。
下記のイラストをご参照の上、マイクカバーを定期的に交換してください。



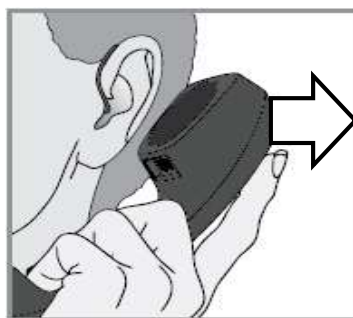
⚠ 注意

- ◆ マイクカバーは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は、外れる恐れがありますのでご注意ください。

9. 電話をかける時は（CIC312のみ対応）



受話器を補聴器に近づけると、電話用のメモリーに自動的に切り換えることができます。



受話器を補聴器から離すと、通常のメモリーに戻ります。

※詳しくは販売店にご相談ください。

●「両耳受話器」機能について

片耳にあてた受話器の音声を（両耳に受話器をあてているかのように）反対側の補聴器からも受話音声が聞こえるようにできます。（ワイヤレスCIC312補聴器対応）

ご利用の場合はパソコン調整が必要となりますので、販売店様にご相談ください。

▲ 注意

- ◆ コードレス電話、または携帯電話の種類によって機能しない場合があります。

10. ワイヤレス機器とのペアリングについて

ワイヤレスCIC312補聴器は、ブルートゥース接続を利用して、スマートフォンや専用アクセサリーと連動させて、音声を補聴器へ直接流す（ストリーミングする）ことができます。これらの機器と連動するには、「ペアリング」という読み込み作業が必要になります。

◆ スマートフォン

補聴器の電源を入れると、スマートフォンに掛かってきた電話の音声を補聴器に流すことができます。補聴器とのペアリングや操作については、別冊の「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

- **iPhone:** 「設定」→「アクセシビリティ」→「ヒアリングデバイス」に進むと、数秒後に一番上の項目に、補聴器名が表示されます。補聴器名をタップするとペアリングの要求メッセージが表示され、「ペアリング」をタップすると、iPhoneと連動できるようになります。
- **アンドロイド端末:** Thriveアプリを直接立ち上げて、アプリから補聴器とのペアリングを行います。一部の対応機種以外は、音声ストリーミングにリモートマイク+（別売り）が必要になります。

◆ リモコン

Thriveリモコン（別売り）から音量調節やメモリー切り換えなど遠隔操作が可能になります。

◆ テレビ

TVストリーマー（別売り）とペアリングして、テレビの音声を補聴器へワイヤレスで流すことができます。ご家族や身近なお友達と一緒にテレビを楽しむようになります。

◆ ブルートゥース機器、FM補聴システム、ヒアリンググループシステム

リモートマイク+（別売り）とペアリングすることで、電子機器からの音声や音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

◆ 卓上マイク

テーブルマイク（別売り）とペアリングすることで、グループで会話をする時に聞き取りが楽になります。

※詳しくは販売店にご相談ください。

11. 補聴器を調整するには

■ ワイヤレスCIC312 補聴器の調整

ワイヤレスCIC312補聴器は、音量調節や音質の調整など、Thriveヒアリングコントロールアプリをご利用いただけます。お使いのスマートフォンのApp Storeで「スターキー」と検索して、Thriveアプリのアイコンをタップしてダウンロードしてください。



Thriveアプリのアイコン



iOS画面例

Thriveアプリは右のQRコードからもダウンロードできます。



操作方法など詳しくは、別冊の「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

ご注意： 対応スマートフォンには制限がございます。お使いのスマートフォンでアプリがご利用できるかどうかは、ホームページの「スマートフォンの互換性」をご確認ください。

対応スマートフォンの一覧は、右のQRコード、または www.starkeyjp.com/hearing-aids/thrive-hearing/smartphone-compatibility をご参照ください。



対応スマホ一覧



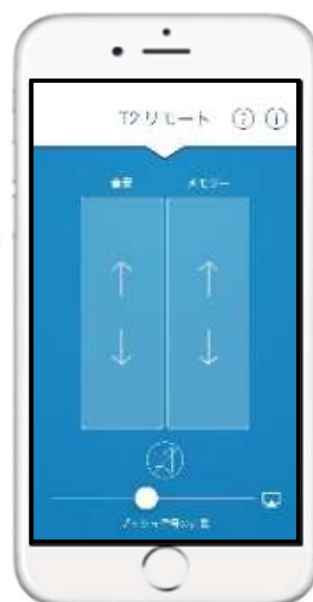
※ 音量調節やメモリー変更など、thriveリモコン（別売り）もご利用いただけます。

■ CIC / IIC 補聴器の調整

CIC/IIC補聴器では、音量調節やメモリーの切り替えにT2リモートアプリをご利用いただけます。お使いのスマートフォンのApp Storeで「スターキー」と検索して、T2リモートのアイコンをタップしてダウンロードしてください。



T2リモートのアイコン



iOS画面例

T2リモートは右のQRコードからもダウンロードできます。



スマートフォン以外の携帯電話やプッシュホン電話でも電話の音を利用して、同様に操作することができます。

<プッシュホン電話の操作方法>

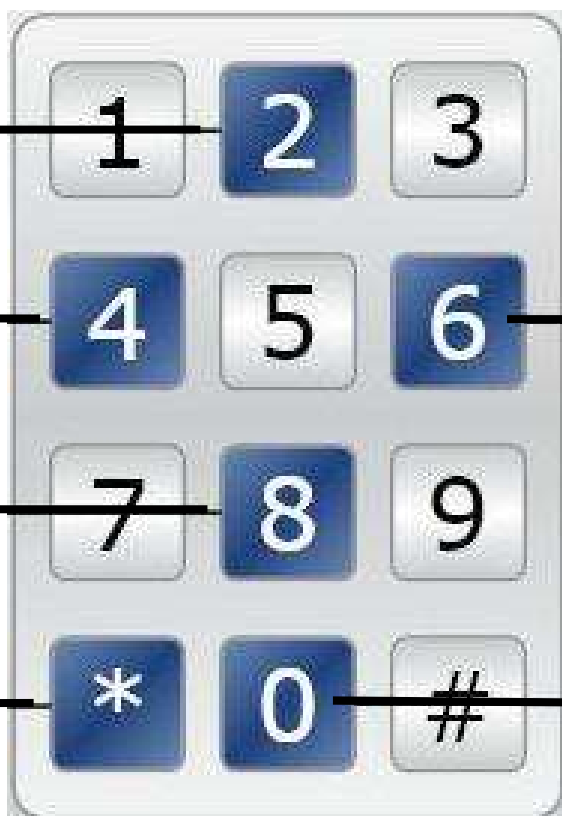
- ① 電話を耳に近づけ【*】を2回押します。リモコン機能が有効になると、お知らせ音が鳴ります。
- ② ボリュームを調節するには【2】【8】を、メモリーを調整するには【4】【6】を押します。ミュートにするには、【0】を押します。
- ③ 調整が終わった後、耳から電話を離します。調整した設定で補聴器をお使いいただけます。



- ※ 補聴器の電源を切ると、元の設定に戻ります。
- ※ リモコン機能を無効にするには、電話を耳から離すか、【*】を2回押します。

キーパッドの操作方法

ボリューム
を上げる ↑



前のメモリーに
変更する ↓

次のメモリーに
変更する ↑

ボリューム
を下げる ↓

2回押す度に、
機能の有効/
無効を切替え
ます

ミュート/
ミュート解除

⚠ 注意

- ◆ お使いの携帯電話の機能によっては、調整出来ない場合があります。1→2→3または7→5→3の順にボタンを押して音を聞いて下さい。DTMF音（ピッポッパ）の場合、T 2リモートをお使いいただけます。
- ◆ T 2リモートをお使いいただくには、ご購入時に販売店で初期設定を行う必要があります。T 2リモートが機能しない場合には、販売店にご相談ください。

12. タップコントロール (ワイレスCIC312のみ対応)

Evolv AI/Livio AI補聴器では、ダブルタップ（耳を2回タップ）して補聴器に内蔵されたセンサーを反応させることでアクセサリからストリーミングを開始／停止させたり、アプリのアシスタント機能を立ち上げることができます。この機能をご利用になりたい場合は、販売店に設定していただく必要があります。詳しくは、販売店におたずねください。



13. スリープモード (ワイレスCIC312のみ対応)

補聴器をテーブルなどの平らな場所に15分以上置いたままにしておくと、補聴器に内蔵されたセンサーが働き、自動的に補聴器をスリープモード（休止した状態）にさせることができます。補聴器を再び耳に装着すると、スリープモードが解除されて作動し始めます。この機能を利用されたい場合は、販売店に設定していただく、またはThriveアプリからも設定することができます。

14. エッジモード (ワイレスCIC312のみ対応)

ワイレスCIC312補聴器は、騒音のために聞き取りが難しい環境下で補聴器の設定を最適化する機能を搭載しています。2400クラスでは、この機能をダブルタップまたはプッシュボタンの短押しで発動できます。補聴器は周囲の音響環境をサンプリングし、内蔵された人工知能AIがその環境で最良の語音理解度が得られるように、補聴器を瞬時に自動設定します。2400、2000、1600クラスは、ご使用のスマートフォンにThriveアプリのホーム画面でご利用いただけます。

15. 転倒検出通知機能（ワイヤレスCIC312のみ対応）

転倒検出通知機能とは、何らかの原因により転倒して助けを呼びたいとき、またはご自身の居場所を知らせたいときなど、連絡を取りたい相手のスマートフォンにショートメッセージで通知する機能です。通知は、転倒が検出された時の自動送信と、補聴器の操作ボタンを長押しして通知する手動送信があります。手動送信では、操作ボタンを再度長押しすることで、通知をキャンセルすることもできます。転倒検出通知が機能する時は、補聴器からお知らせ音が再生されます。

以下の場合、お知らせ音が再生されます。

- ・ 転倒が自動検出された場合
- ・ 転倒通知が手動送信された場合
- ・ 少なくとも通知先の1人が転倒通知を受信した場合
- ・ 補聴器の操作ボタンから通知をキャンセルした場合
- ・ 転倒通知の送信中に生じた通信障害
- ・ 転倒通知のキャンセル中に生じた通信障害

補聴器で再生されるお知らせ音は以下の通りです。

転倒通知の状況	お知らせ音
通知メッセージが通知先へ送信される時	「通知します」
通知メッセージが通知先に受信された時	「送信されました」
通知がキャンセルされた時	「通知をキャンセルします」
通知が通信障害で送信されない時	ビビビ、ビビビ（ビープ音）

* 本機能を使用されるには、スマートフォンにThriveアプリをダウンロードし、通知の送信先などの設定が必要になります。詳しい設定方法は、ホームページまたは別冊「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

16. お知らせ音について

バッテリー充電時期、メモリー切換えなど、補聴器の状態を音声（日本語 / 外国語、 男声 / 女声）、チャイム、または電子音（ビープ音）でお知らせすることができます。
メモリー変更の音声でのお知らせ音など、詳しい設定については販売店にご相談ください。

■ ワイヤレスCIC312補聴器のお知らせ音

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビープ音
バッテリー切れ 電池を交換してください	ポンポン、電池	パンピンパンパン (チャイム音)
電源オン 電源が入りました	ピンポンパンポン、 チャン (チャイム音)	ポーンポーンポーン
メモリーの変更 イチ (ニ、サン、ヨン) のメモリーに切り換わります	メモリー名 (ヒョウジュン、 レストランなど)、 番号 (イチなど)	ポン (ポンポン、 ポンポンポン、ポンポン ポンポン)
ストリームブースト ストリーミング用メモリーに切り替わります	※ビープ音と共通	チャン
エッジモード* 補聴器の人工知能が音質を自動調整します (対応器種のみ)	※ビープ音と共通	チャリンチャリン
カスタムメモリー* アプリで作成したメモリーに切り換わります	※ビープ音と共通	トコトコトン
電話 電話専用メモリーに切り換わります	電話 (デンワ) 携帯電話 (ダイタイデンワ)	タタタタン

*ご使用の際には、Thriveアプリの設定が必要です。

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビーブ音
最大音量	※ビーブ音と共通	ピッピッピッピッピッ (5回)
音量を上げる (ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ
電源入時の音量位置 (標準)	※ビーブ音と共通	ピッピッピッ (3回)
音量を下げる (ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ
最小音量	※ビーブ音と共通	ピー
ミュート (消音)	※ビーブ音と共通	ポロロロン
耳鳴治療音の音量調節 *	※ビーブ音と共通	補聴器音量と同じ
アクセサリーの音量調節*	※ビーブ音と共通	補聴器音量と同じ
ストリーミングの開始 アクセサリーと接続されてい る時に有効	※ビーブ音と共通	チャン
ストリーミングの停止 アクセサリーと接続されてい る時に有効	※ビーブ音と共通	ピープー
コンフォートブースト 騒音抑制が一時的に有 効(別売りThriveリモコンに設定)	※ビーブ音と共通	タカタカタン
通信障害 対応器種の	※ビーブ音と共通	ビビビビビビ

補聴器音量のお知らせ音は音質を変更することができます。
詳しくは販売店にご相談ください。

■ CIC / IIC 補聴器のお知らせ音

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビープ音
電池交換 電池を交換してください	ポンポン、電池 (デンチ)	ピンポンパンポン
電源オン 電源が入りました	ピンポンパンポン、 チャン (チャイム音)	ポーンポーンポーン
メモリー変更 メモリー1 (2, 3, 4) に切り換 わります	メモリー名 (ヒョウジュンなど) 番号 (イチなど)	ポン (ポンポン、ポンポンポン、ポン ポンポンポン)
電話 電話特性に切り替わります (オ ートマチックホン)	電話 (デンワ)、 携帯電話 (ケイタイデンワ)	タタタタン
T2起動 T2リモートまたはT2オンデマ ンドを開始します	※ビープ音と共通	ポピー ポピー
ミュート	※ビープ音と共通	ポ□□□ン
耳鳴治療音のVCお知 らせ音	※ビープ音と共通	ボリュームと同じ音

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビープ音	
音量が最大	※ ビープ音と共通	スキーム1	ピッピッピッピッピッ (5回)
		スキーム2	ピッピッピッピッピッブッ
音量を上げる (ステップ)	※ ビープ音と共通	スキーム1	ピッ
		スキーム2	ピッピッピッピッ (4回)
電源入時の音量の 位置 (ホーム)	※ ビープ音と共通	共通	ピッピッピッ (3回)
音量を下げる (ステップ)	※ ビープ音と共通	スキーム1	ピッ
		スキーム2	ピッピッ (2回)
音量が最小	※ ビープ音と共通	スキーム1	ピー
		スキーム2	ピッ、ブッ

※ CICとIICでは、ボリューム調整のお知らせ音を二通り（スキーム1またはスキーム2のどちらか）に設定できます。

※ 標準設定は**スキーム1**です。

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなど、おかしいと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○ 電池切れ	○ 電池を交換してください。
	● レシーバー孔の目詰まり	● レシーバー孔を掃除してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	● 補聴器が正しく装用されていない	● 取扱説明書の「5. 補聴器を装用するは」をご覧ください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
音がとぎれる	● 電池の消耗	● 電池を交換してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
音が小さい	● 電池の消耗	● 電池を交換してください
	○ レシーバー孔の目詰まり	○ レシーバー孔を掃除してください。
	● マイク開口部の目詰まり	● マイク開口部を掃除してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください

症状	考えられる原因	対処法
電池交換後、 電池のフタが 閉まらない	● 電池の極性が逆	● 本取扱説明書の「4. 電池の交換」をご覧ください。正しい向きに入れてください。
	○ 補聴器内に異物	○ 販売店にご相談ください。
	● 機械的な故障	● 販売店にご相談ください。

注意

- ◆ 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりにくいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。
- ◆ 異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には、販売店にお問い合わせください。

医薬品医療機器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名：スターキージャパン株式会社
住所：神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
一般的名称：耳あな型補聴器
販売名：スターキー耳あな型 3
区別：管理医療機器
製造番号：製品本体
認証番号：302ADBZX00041000

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店に お申し付けください。

その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただきますようお願いいたします。

また、保証期間経過後の修理についても、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、無くさないよう大切に保管いただきますようお願いいたします。

電波法適合（技適）表示



R

205-210102

スターキージャパン株式会社



0120-045-190

(ユーザー・ご家族専用ダイヤル)

製品のシリアルナンバー確認のため
お手元に保証書をご用意ください。



www.starkeyjp.com

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
第2種医療機器製造販売業許可番号: 14B2X00027
医療機器認証番号 スターキー耳あな型3: 302ADBZX00041000

BKLT0094-00-JJ-JP JPYBK-094



MD84856/ISO13485